

第二十五回 帝國議會貴族院 砂鑛法案件外 特別委員會議事速記錄第一號

付託議案

砂鑛法案

登錄稅法中改正法律案

委員氏名

委員長 伯爵大木 遠吉君

副委員長 奥山 政敬君

委員

子爵水野 直君

男爵本多 副元君

男爵長松 篤業君

大庭長九郎君

絲原武太郎君

宮崎喜久太郎君

明治四十二年三月十一日(木曜日)午前十一時三分開會

○委員長(伯爵大木遠吉君) 是ヨリ開會イタシマス、ドウカ政府委員ヨリ本案提出

ノ理由ヲ御説明ヲ願ヒマス

○政府委員(押川則吉君) 現行ノ砂鑛法ハ明治二十六年ノ制定ニアリマシテ、其後時勢ノ變遷ニ依リ往々現在ノ事情ニ適應シナイモノが多々アリマス、且ツ鑛業法ト一一致セナイ廉ガ多イノデアリマスカラ、其不完全ナ事項ヲ改正シタイト思ウテ此案ヲ提出シタノデアリマス、改正中ノ最モ重要ナ事項ヲ申上ゲマスト、第一ニ金鑛ノ廢鑛、鑛滓ト云フコトガアリマスガ、其廢鑛ト云フノハ金ノ製鍊ヲスルニ金分ノ少イノヲ捨テタノ廢鑛ト云ヒマス、ソレカラ鑛滓ト申シマスノハ金ヲ取ツテ残ツタ滓デアリマシテ、其滓ノ中ニ尙ホ金分ガアルノデアリマス、今回ハソレヲ砂金ト看做シテ砂鑛法ノ支配ニ屬セシムルヤウニシマシタ、第二ニハ鑛業法ニ於テハ外國人ガ帝國法人ノ社員トナレバ鑛業權ヲ得ルコトガ出來ルノデアリマス、現行ノ砂鑛法ニ於テハ外國人ハ如何ナル形式ニ於テモ砂鑛權ヲ得ルコトハ出來ナイノアリマス、其點ヲ鑛業法ト同様ニスル爲ニ改正ヲ行フノデアリマス、第三ニハ鑛業權ニ對シマシテハ抵當權ノ設定ノ途が開イテゴザイマスガ、今日ノ砂鑛採取法ニ於キマシテハ、サウ云フ途が開イテゴザイマセヌノデ、資金融通ト云フコトニ付イテ往々不便ヲ感シマスノデ、今回此改正案ニ於キマシテハ、矢張リ砂鑛權ニ對シテモ同様ノ途ヲ開イタト云フコトガ第三ノ要點デゴザイマス、其他前申上ゲマシタ鑛業法ノ規定ト現行ノ砂鑛法ノ規定ト一致シナイ、又極ク不備ナコトガ多イノデゴザイマスカラ、ソレ等ノ事ヲ能ク今日ノ現情ニ適應スルヤウニ改正シタ事項が多々ゴザイマス、先ツ大要右申上ゲマシタ通りテゴザイマスカラ、ドウハ御協賛ヲ與ヘラレムコトヲ希望イタシマス

○男爵本多副元君 唯今ノ政府委員ノ説明デ大體分リマシタガ、外國人云々ト云フコトヲ言ハレマシタヤウデシタガ、ソレハドウ云フコトデシタカ、チヨット分リ兼ネマシタガ……

○政府委員(磯部正春君) 是ハ此法案ノ第一十三條ノ所ニ鑛業法ノ規定が準用シテゴザイマス、其中ノ鑛業法第五條デス、鑛業法ノ第五條が準用ニナッテ居リマス、二

十三條ノ真ツ初メ三「鑛業法第五條ト云フコトガゴザイマス、其五條ト云フノが今ノ次官カラ説明イタシマシタヤウニ外國人デアグテモ日本ノ法律ニ依ッテ成立シタル會社デアレバ鑛業權者トナルコトが出來ル、砂鑛ヲ採取シ得ルト云フコトヲ御話シ申シタノデアリマス、其規定ハ別ニ舉ゲテゴザイマセヌ

○男爵本多副元君 チヨット此所ニ從前施行ノ鑛業法ヲ持ツテ居リマセヌガ、其第五條ト云フノハドウ云フコトニナッテ居リマスカ

○政府委員(磯部正春君) 私モチヨット間違ヒマシテゴザイマスガ、今参考書ヲ御手許ヘ差上ゲヤウト思ヒマスガ、此第五條ニハ斯ウ云フ文面ガアル、「帝國臣民又ハ帝國法律ニ從ヒ成立シタル法人ニ非サレハ鑛業權者トナルコトヲ得ス」即チ帝國臣民若クハ帝國ノ法律ニ從ツテ成立シタル法人デナケレバ鑛業權者トナルコトヲ許サナイ、斯ウ云フ規定ニナッテ居リマス、現行ノ砂鑛採取法ハドウデアルカト云フト斯ウ書イテアリマス、「帝國臣民ニ非サレハ採取人トナリ又ハ採取業ニ關スル組合員又ハ會社員トナルコトヲ得ス」

○政府委員(磯部正春君) 左様デゴザイマス、外國人ノ名前デハ許シマセヌ、法人トナレバ日本ノ法人デアルト云フ點ヲ以テ許ス、斯ウ云フコトデアリマス

○委員長(伯爵大木遠吉君) 従來ノ砂鑛採取法デハ、ソレハイケナイノデスカ

○政府委員(磯部正春君) イケナイコトニナッテ居リマス

○絲原武太郎君 第二條デゴザイマスガ此「砂鑛ノ採取及之ニ附屬スル事業アレハ何ヲ指シタノデアリマスカ

○政府委員(磯部正春君) 砂鑛ノ矢張リ製鍊ヲシマスコトヲ重モニ指シマシタノデアリマス

○絲原武太郎君 サウシマスルト、第十七條ヲ指シタモノデアリマスカ、洗鑛、製鍊所ノ建設……

○政府委員(磯部正春君) 詰リアノ條ニアリマス 製鍊所ノ建設ナドハ確カニ其中ニ這入リマス

○絲原武太郎君 第七條ナドハ如何ナル趣意デゴザイマスカ、説明ヲ願ヒマス

○政府委員(磯部正春君) 此七條ハ次官カラ説明イタシマシタラウト思ヒマスガ、抵當權ノ設定ト云フモノはマテ砂鑛採取ニハ許シテナカッタノデスガ、此七條ノ規定ニ依テ抵當權ノ設定ヲ許シ得ルコトニナッタノデアリマス

○絲原武太郎君 サウスルトは賣買ト云フコトハ出來ナイノデスカ

○政府委員(磯部正春君) ソレハ無論宜イ積リデゴザイマス、賣買讓渡ト云フ廣イ意味ノ讓渡ハ許シテ居ル

○政府委員(磯部正春君) 其積リデゴザイマス

○絲原武太郎君 ソレが第十二條デゴザイマス「前條ノ請求權者ハ砂鑛權者ヲシテ補償金ニ付相當ノ擔保ヲ供セシムルコトヲ得」此擔保ト云フモノハ如何ナルモノヲ指シタノデスカ

○政府委員(機部正春君) コレト決マッタモノモゴザリマセヌガ、詰リ補償三代リ得ルモノデゴザリマスカラ、公債證書トカ株券トカ何トカ云フ抵當ニナリ得ルモノデアレバ宜カラウト思フ

○絲原武太郎君 從來砂鑛ナンドニハ採レマスル砂鐵ノ高ニ付イテ或ハソレノ一分トカ二分トカ云フヤウナモノヲ向フニヤツテ居ツタコトガゴザイマスガ、ソレ等ハ擔保ト云フモノニハ相當セヌモノデゴザイマスカ

○政府委員(機部正春君) ソレハ必シモサウシナケレバナラヌト云フコトハ無論ナイノデゴザイマス

○絲原武太郎君 是ハサウシマスレバ總テ公債トカ何トカソレ相當ナ當リ前ノ擔保ヲ提供スル事柄ニ當ルノデスカ

○政府委員(機部正春君) サウデゴザイマス、多クノ場合ニ土地所有權者ト鑛業者ノ間ニ話合が付カヌト云フ場合デナクテハ擔保マデ提供セシムル場合ハ少ナカラウト思フ

○絲原武太郎君 私ドモハ鑛業ノ方ハ至シテ不案内デゴザイマスガ、砂鑛採取ノ方ハヤツテ居リマス、是等ニ付キマシテハ擔保提供ナント云フコトハ是マデ無イコトゴザイマス、ソレカラニ十一條デゴザイマスガ「砂鑛權ノ出願又ハ砂鑛業ノ爲ニ他人ノ土地ニ立入りテ測量又ハ検査ヲ爲ス場合ニ於テ鑛山監督署長ノ許可ヲ受ケヌシテ障害物ヲ除去シタル者ハ五十圓以下ノ罰金ニ處ス」是ハドウデゴザイマセウカ、障害物ノ無イ限りハ鑛山監督署長ノ許可ヲ受ケマヌデモ測量ダケハ出來ルモノデゴザイマセウカ

○政府委員(機部正春君) 他人ノ土地ニ這入り測量又ハ検査ヲ爲ス場合ニハ土地所有者ノ承諾ヲ得テヤルノハ合意上ヤルノデ差支ナニ積リゴザイマス

○絲原武太郎君 チヨット此法文デ見マスルト云フト、所有者ノ有無ニハ拘ラズ障害物ガアリマスルト、ドウシテモ鑛山監督長ノ許可ヲ受ケネバ測量ニハ總テ障害物ヲ除去スルコトガムズカシイヤウニ、チヨット見エマス、例ヘテ申シマスト

何レ砂鐵デモ採レマスル場所デゴザイマスト山デゴザイマスガ、茲ニ極端ナ話ゴザイマスケレドモ、チヨット測量ヲ始メマスニモ木ガ一本デモ「一本デモ邪魔ニナリマスルト云フト、ソレヲ伐ルトカ云フ場合ニ當ツテモ、鑛山監督署長ノ許可ヲ受ケナケレバ、ソレが出來ヌ、斯ウ云フヤウニ見エマスガ、ソレハ無論、地主ノ承諾ヲ得マスレバ、僅カナ障害物ヲ除去スル場合ニ於キマシテハ、鑛山監督署長ノ許可ヲ必ず受ケナクアモ宜シイ、斯ウ云フコトニナリマスカ

○政府委員(機部正春君) 是ハ合意ノ場合ハ無論宜シイ積リゴザイマス、他人ノ土地ニ立入り検査測量ヲスルコトニ付イテ鑛山監督署長ノ許可ヲ受ケル規定ニナシテ居リマスガ、是ハドウ云フ場合カト云フト、土地所有者ノ承諾ヲ得ズニ山ノ中カ何カデ其所有者ガ近所近邊ニ居ラストカ何トカ云フ場合ニハ、ドウシテモサウ云フ場合ニハ鑛山監督署長ノ許可ヲ受ケルト云フコトニナシテ居ル、其場合ニ無斷ニ這入り、サウシテ障

害物ヲ除去スルコトハ出來ヌ

○絲原武太郎君 サウ致シマスルト、是ハ土地所有者ノ承諾ヲ得マセヌモ鑛山監督署長ノ許可ヲ受ケレバ是が出來ルト云フコトニナリマスカ

○政府委員(機部正春君) 其積リデゴザイマス

○男爵長松篤棐君 私ハマダ参考書類ヲ見テ居リマセヌカラ、或ハ此内ニアルカモ知レマセヌデスカ、此砂鑛收入ハ大概金高ニシテドノ位ゴザイマスノデスカ

○政府委員(機部正春君) 近年甚ダ砂金ハ減リマシテゴザイマスガ、大體ノ數ハ四十五六万圓、五十万圓足ラズ……砂鐵モ入レテゴザイマス

○男爵長松篤棐君 ソレハ何年頃デスカ

○政府委員(機部正春君) 昨年……一番近イノデス

○男爵長松篤棐君 ソレハドノ方面デスカ

○政府委員(機部正春君) 方面ハ無論、一番多イノハ北海道、ソレカラ次ガ鹿兒島……

○男爵長松篤棐君 鹿兒島モ金デスカ

○政府委員(機部正春君) 金デス、北海道モ金デス、ソレカラ東北ニモチヨイヽゴザイマス、ソレハ銀山又ハ金山ノアル所ニハ矢張リ多少砂鑛が出テ居リマス

○男爵長松篤棐君 ソレデ御見込ハ是カラ先キト云フモノハ十分是ハ發達シテ行クベキ御見込ガアルノデスカ

○政府委員(機部正春君) ハツキリシタコトハ、將來ノコトデゴザイマスカラ無論、申スコトハ出來ナノイデゴザイマスガ、鹿兒島アタリニハ段々製鍊法が進ンテ來マスカラ減ル一方デアラウト思ヒマス、ドウシテモ開ヶタ地方デアレバ砂金ト云フモノハ、サウ深ク地下ニ埋没シテ居ルモノデハゴザイマセヌカラ、開ヶタ地方ハ早ク採リ盡スコトニナラウト思フ、唯北海道ノ如キ、北海道ハ人跡ノ至ラヌ地方モ多イノテゴザイマスカラ、昨年以來、一昨年頃カラ北海道ノ砂金ハ段々殖エテ來ルヤウナ傾向ガゴザイマス、北海道ハマダ將來發達シ得ルコトガアルダラウト云フ望ハ十分有ツテ居リマス

○男爵長松篤棐君 段々製鍊法ノ其他が進ンテ來マシタナラバ無論減シテ仕舞方ニナルデセウナ

○政府委員(機部正春君) 鹿兒島アタリノ砂金ト申スノハ元製鍊ヲシテ採ツタ滓ガ川ニ流レテ居ル、ソレヲ拾ツテ採ルト云フコトガ實ハ大部デアルノデゴザイマス、サウ云フモノハ今後、製鍊法が進歩シテ行キマスレバ、サウ、スターが無クナルダラウト思ヒマス

○男爵本多副元君 此第二條ノ末項ニ附屬スル事業一トゴザイマス、此附屬スル事業ト云フノハドウ云フコトヲ指シタモノデスカ

○政府委員(機部正春君) 砂鑛ヲ採取シマスノヲ又製鍊ニ掛ケテ仕上ゲル方ノ仕事ヲ附屬事業ト云フツモリデアリマス

○男爵本多副元君 成ルホド、サウスルト採取シタ者ト取扱者ト別ニナリマスカラ、ソレ等ヲ指シテ云フ……

○政府委員(機部正春君) 此二十四條デハ砂鑛採取法ハ廢止ニナル、總テ此十七條ノ鑛業

法ノ第三章ヲ適用スルコトニナリマスレバ、是マデノ採取法ト云フモノノ無ウナリマシタ以
上ハ、總テ鑛業法ニ據ルコトニナリマスカ

○政府委員（磯部正春君）三章ノ規定デゴザイマスカ

○絲原武太郎君 ハイ

○委員長（伯爵大木遠吉君）諸君ニ申シマス、直接ニ御話ニナリマスト 速記ガ大變
困ルサウデゴザイマスカラドウカ一々許可ヲ請ウテナサルヤウニ願ヒタウゴザイマス

○政府委員（磯部正春君）此三章ノ規定ハ五十六條ノ規定ヲ除クノ外ハ總テ適用
スルコトガ出來ル積リテアリマス

○絲原武太郎君 モウ一ツ伺ヒマスガ、此登錄ノ方ニ於キマシテハ前ノ登錄ヨリ少シ今
度ノ方ハ減ッテ居ルヤウニ見エマスガ、此前ハドウナツテ居リマスカ

○政府委員（磯部正春君）實ハ此登錄稅法ノ方ハ私ドモノ方ノ主管デゴザイマセヌ、
大藏省ノ方ノ主管デゴザイマス、併シ私ノ方カラ申シテ差支ナイト云フコトデゴザイマスレ
バ、實ハ今日大藏省ノ人が出テ居リマセヌカラ……

○絲原武太郎君 チヨット前ノ方ヲ……

○政府委員（磯部正春君）併シ御答ヲ差支ガナケレバ私ドモカラハ申上ゲテモ宜シウ
ゴザイマスガ……

○男爵長松篤棐君 此場合ニ登錄稅法ノ方モ一緒ニ……

○委員長（伯爵大木遠吉君）登錄稅法ハ又アトテ別ニ致シマス

○男爵長松篤棐君 ソレデハアトニ致シマス……此十一條ニ付キマシテ衆議院アタリ
デハ色ニ御説ガアツタヤウデアリマスカ、此場合ニ例ヘバ此廢鑛ノ如キモノノ發見シタ者ガ
砂鑛權ヲ得ヤウシテ土地所有者ノ承諾ヲ得ムトスル場合ニ土地所有者ガ其砂鑛ヲ
出願スル爲ニ之ヲ承諾シナカツト云フ場合ハ其發見者ニ向シテ補償スルトカ云フコトガ
得ラレルノデアリマスカ、ソナコトニ付イテハ別ニ規定が無イヤウデゴザイマスガ、何カ御
考ガゴザイマセウカ

○政府委員（磯部正春君）發見シテモ所有者が自分デヤルト云フ場合ニ據ナク取
ナイ場合ノ發見料ト云フモノハ別ニ設ケゴザイマセヌ

○男爵長松篤棐君 發見者ガ無カツタラ土地所有者其存在ヲ知ラナカツタノデアリマ
ス、ソコニ發見者がアツテ發見シタ爲ニ之ヲ採取シヤウト云フ考ヲ起シテ土地所有者ノ承
諾ヲ求メタトキ、其承諾ヲ得ナカツタ場合ハ其發見者ト云フモノハ何モ利益スル所ガナイ
ト云フコトニナル、ソレニ付イテ何カ別ニ御考ハ無カツタノデアリマスカ

○政府委員（磯部正春君）發見料ト云フモノハ別ニ取ルコトガ出來ナイコトニナツテ
居リマス、要スルニ砂金業アリマスレバ鑛業ト違テサウ見付ケテ惡ルイト云フモノデモ
ゴザイマセヌシ、發見料ト云フモノハ先づ要ラスト云フ積リテゴザイマス、鑛業ノ方デゴザ
イマスト大變ニ地下ニ埋沒シテ居リマス、是モ地下ノ分モゴザイマスケレドモ、多クハ川ニ
アルトカ土手ニアルトカ云フモノデ、サウエライ發見ノ價値ノアル場合ハ少ナイト思ツテ居
リマス

○男爵本多副元君 唯今ノ長松君ノ御尋ニ類似シタコトノヤウデアリマスガ、第四
條ノ但書第六條ノ砂金ニ付アハ此ノ限ニ在ラストアリマス第六條ハ即チ金鑛ヲ目的ト
云フモノガ三十八年ニ改正ニナリマシテ、變ツタ以來ト云フモノハ鑛業ト砂鑛ト云フモノ
ハ本來能ク類似シテ居ル性質ノモノデアル、然ルニ甚ダ其間ニ於テ法規上、取扱ガ懸

スルニ云々タ云フコトニナツテ居リマス、サウスルト此金鑛ヲ目的トシテ既ニ其所ノ所有權
ヲ得テ居ル其區域内ニ砂金ガアラウトモ、モウ既ニ其願ヲ出シテ居ル人ガアル以上ハ、發
見シタ人ガアツテモ絕對ニ許サヌト、斯ウ云フコトニナルノデゴザイマスカ

○政府委員（磯部正春君）六條ノ趣旨ハ斯ウ云フ積リテアリマス、鑛業ト砂金業ト
シテ鑛業者ニ歸スルモノト思フ、其權利ガ同ジ場所ニ存シナシ、尤モ金鑛ノコトデアリマスガ、金鑛ヲ目的トシテ鑛業
者ガ即チ金鑛ノ鑛區ガアルトスレバ其鑛區内ニ縱シヤ砂金ガ別ニアツタ所ガ他人ニ此砂
金ノ採取權ヲ許サナイ、即チ金鑛ヲシテ居ル其人間ガ同時ニ取レル、即チ其權利ハ附隨
アリマス、第六條ハ金鑛ヲ目的トスル鑛業權者ハ其鑛區内ノ砂金ヲ取レルトシテアル、
併ナガラ其砂金ガ元カラ權利ヲ得タ人間ガ既ニアツテ又金鑛ノ發見ヲシタト言ウテ……
別ニ鑛區ヲ持ツテ居タカラト言ツテ元カラヤツテ居ル砂鑛業者ノ權利マズモ此鑛業者ニ取
ラレルト云フヤウナコトハヒトイ、此權利タケハ尊重シテ置クト云フ、斯ウ云フ積リテアリ
マス

○子爵水野直君 採掘ヲシマセヌ砂鑛ハ性質ハ何ニナツテ居リマスカ、土地ノ所有權ノ
一部ニアツテ當然、其土地ヲ所有シテ居ル者ノ所有デゴザイマスカ

○政府委員（磯部正春君）其積リテゴザイマス

○子爵水野直君 サウ致シマスト、自分ノ土地デ砂鑛ヲ採リマスコトニハ別段、砂鑛ノ
權利ヲ得ナイデモ宜イノデスネ

○政府委員（磯部正春君）ソレハ矢張リケナイ積リテアリマス、縱シヤ自分ノ土地ノ
モノニアラウトモ其採ル場合ハ矢張リ許可ヲ得ナクテハナラナイ、一種ノ所有權ノ制限ト
云フコトニナルカモ知レマセヌガ、其積リテゴザイマス

○子爵水野直君 サウ致シマスト、自己ノ所有ノ土地ニアル砂鑛ヲ許可ヲ得ズシテ採
タ場合ノ制裁ハ何條カニ規定ガゴザイマスカ

○政府委員（磯部正春君）十九條ニ「權利ヲ有セスシテ砂鑛業ヲ爲シ又ハ詐偽ノ所
利ヲ以テ砂鑛採取ノ許可ヲ受ケタル者ハ五百圓以下ノ罰金ニ處ス」トゴザイマス、此權
爲シテ砂鑛採取ノ許可ヲ受ケタル者ハ此中ニ這入りマセウト思ヒマス

○奥山政敬君 チヨット政府委員ニ御尋ネシマスガ、私ハ他ノ委員會ニ行ツテ居リマシ
タカラ、以前ノコトハ分り兼ネマスカラシテ、重複ニ瓦ルカモ知レマセヌケレドモ、チヨット御
尋ネシテ見タトイ思ヒマス、此案ヲ御制定ニナツタノハ是マデノ採取法デハ此鑛山業ノ進
歩上、適用ガ出來ナイト云フ趣意カラデアリマセウカ、ドウ云フ所ガ原因ニナツテ此砂鑛
法ト云フモノガ更ニ出來タノデゴザイマスカ

○政府委員（磯部正春君）唯今ノ御尋ネハ砂鑛法改正ヲスル大體ノ理由ラシキ御
話デアリマスガ、ソレハ曩ニ次官カラ實ハ説明申上ゲタノアリマスガ、大體ノコトヲ申上
ゲマスレバ此砂鑛法ハ二十六年ニ制定ニナツタ法律デアツテ今日カラ見マスレバ十六七
年モ經シテ隨分モウ舊ウゴザイマシテ、其後時勢ノ變遷、砂鑛業ノ狀態ノ變化ニ依ツ
テ今ノ實際ノ事情ニ適合シナイト云フ點ガ多々アルノデゴザイマス、ノミナラズ此鑛業法ト
云フモノガ三十八年ニ改正ニナリマシテ、變ツタ以來ト云フモノハ鑛業ト砂鑛ト云フモノ

隔々生ジテ來テ甚ダ穩當デナイト云フ規定モ多々出來テ來タノアリマス、ソレデ成ルベク此實際不便ノ點ニ付イテハソレヲ補ヒ、不備ノ點ハ之ヲ直シタイト云フ點ニアリマシテ、

其以外ニ於テ實際之ヲ差掛シテ改メナケレハナラヌト云フ點ハ何アルカト云フト、一條ノ二項ニ舉ゲテゴザイマスル「金鑛ノ廢鑛又ハ鑛滓ニシテ主務大臣ニ於テ其ノ存在狀態砂金ト類似スト認メタルモノハ之ヲ砂金ト看做ス」斯ウ云フ條項ガアリマスが、是ハ最モ此改正案ヲ出スニ至リマシタ重モナル骨子ナノアリマス、ソレハ此鑛業法ハ三十八年ニ制定ニナリマシテ其三條ニ未タ掘採セサル鑛物ハ國ノ所有トアリマシテ其中ニ廢鑛及

鑛滓ヲ含ム」トナツテ居ル、ソレデ廢鑛鑛滓モ矢張リ國ノ所有デアル、斯ウ云フ規定ニナッテ居ル、廢鑛ト云フノハドウ云フモノカト云フト、御承知ノ通り山カラ鑛石ヲ掘り出

シマシテ其鑛石ノ中ニ含金銀分ノ少イ詰リ撰ツテ捨テル方ノ種類ノ石ナノアリマス、鑛

滓ト云フ方ハ製鍊シタ滓デゴザイマス、其廢鑛鑛滓ト云フモノモ國ノ所有トストアリマシタ所ガ其金鑛ノ廢鑛鑛滓ト云フモノハ多く川底ニ埋マツテ天然ノ砂金が混在シテ

居ルコトガ多々アルノデゴザイマス、トコロデ此鑛業法ニ據ツテ廢鑛鑛滓ト云フモノヲ國ノ所有トストアリマスカラ、廢鑛鑛滓トアル以上ハ金鑛ノ廢鑛鑛滓ト雖モ鑛業法ニ據ツテ採ラケレバナラヌト云

フ疑問ガ起ツテ其解決ヲスルニ頗ル技術上ニ於テ困難デアリマス、トコロガ無論此廢鑛鑛滓ト同時ニ砂金ガ混在シテ居ル天然ノ砂金ニアツテモ砂鑛法ニ據ツテ採ラケレバナラヌト言ヘバ、同ジ所ニ

二ツノ目的物が存在シテ居ル爲ニ砂鑛法ニ據ツテ願ジテ宜イカ、鑛業法ニ據ツテ權利ヲ採ルベキカト云フコトニ付イテ第一ニ疑ヒガ起ツテ來ル、ドチラニ據ツテ願フベキモノノカト云

テ採ラケレバナラヌト云フコトニナリマシタ、トコロガ無論此廢鑛鑛滓ト同時ニ砂金ガ

ノハ、是マテ金鑛ノ廢鑛鑛滓ト同時ニ天然ノ砂金ノアル部分ニ砂鑛採取ノ權利ヲ持シテ居ツタ人間ガアル、其所ニ廢鑛鑛滓ガアルカラト言ツテ他人ガ既ニ權利ヲ得テ居ル場所ニ持ツテ行ツテ、アナタハ砂金ハ採レル、併ナガラ金鑛ノ廢鑛鑛滓ヲ採ル權利ハ無イカラ

自分が採ルト言シテ別ニ願ヒラ出シタ人間が出て來タ、ソレデ是マテ砂金ヲ採ルニ砂鑛採取法ニ據ツテ許可ヲ得テ、安ンシテ採レ居ツタガ更ニ鑛業ノ採掘ノ出願ヲシタ者ガアッ

タ爲ニ、是マテ採取シテ居ツタ者ガ頗ル不幸ノ地位ニ陥ツテ來テ甚ダ困ツタ情態ニナリマス、ソレデ金鑛ノ廢鑛鑛滓ハ現行法カラ除外シタラ宜イ、矢張リ砂金ト同シヤウニ見テ鑛業法ノ中カラ抜イテ仕舞ツテ砂鑛法ノ中ニ入レタラ宜カラウト云フコトデ、斯ノ如キ、

ヤ、コシイ問題ガ起ルノヲ防グト云フ必要ガ起ツタ所ノ件ナノアリマス、ソレデ今日此砂鑛法ヲ制定イタシマシタ、斯ウ云フコトガ重モナル理由ニアリマス

○奥山政敬君 モウーツ御尋ネ致シマスガ、此鑛物ハ國ノ所有ト云フコトハ決マツテ居リマスガ、此砂鑛ニ付キマシテハ固ヨリ國ノ所有ト云フコトニハ見エマセヌガ、又一項ヲ讀ンデ見マスルト、一項ノ地所有者ノモノヤウニモ見エマスケレドモ、ハッキリトアリマスガ、此案ヲ見マスルト、先づ所有ノモノナリト判定スル方が適當ノヤウニ見エマスケレドモ、確ニ所有トハ明記シテアリマセヌガ、政府ノ御考ハドウ云フ譯テアリマスカ

○政府委員(機部正春君) 是ハ御説ノ通り土地所有權ノ中ニ包含サレテ居ルモノト云フコトニ見テ居リマス

○奥山政敬君 サウスルト土地所有者ノモノナリト政府ヲハ御認メニナツテ居ルノデスナ○政府委員(機部正春君) 左様デゴザイマス

○子爵水野直君 唯今ノ御説明ハ第九條ノ承諾ヲ得ルト云フコトカラ推定シテヤルノデゴザイマスカ、他ニ何カ條文ガゴザイマスカ

○政府委員(機部正春君) ソレハ第十二條ニ砂鑛ヲ採取セムトスルトキハ土地所有者其他ノ利害關係ヲ有スル者ニ向ツテ相當ノ補償金ヲ出サナケレバナラヌ、補償金ノ中ニハ「聽取シ難シ」竝ニ砂鑛ノ採取ニ依ツテ生ズル損害ノ補償、此ニツツ含シテ居ルノアリマス、是マデノ實際ノ情況ヲ申上ゲマスレバ矢張色々區ニデゴザイマスルガ、採取量ノ何分ノヲ出スト云フ風ニ決メタノモ段タアリマス

○奥山政敬君 第五條ノ一項デスガ、「又ハ協議ヲ爲スコト能ハサルトキハ」ト云フノハ何デスカ、所有者ガ洋行デモシタトカ……

○政府委員(機部正春君) 相手ガ居ラナイ……

○奥山政敬君 洋行デモシテ居ルトカ相談ノ出來ナイ場合、遠方ニ行ツテ居ルトカ云

フ場合ヲ計ツタノデスカ

○政府委員(機部正春君) 其通リテゴザイマス

○奥山政敬君 モウーツ續イテ「鑛山監督署長ノ裁決ヲ申請スルコトヲ得」トアリマスガ、此鑛山監督署長ハ此砂金ヲ取ル所ヲ管轄シテ居ル所ノ鑛山監督署長ノコトニアラ

ウト考ヘマス、サウデアリマスカ

○政府委員(機部正春君) 其通リテアリマス

○奥山政敬君 ソレニ付キマシテハ他ニ何カ法律デモアルノアリマスルカ、裁判所ノ方

ナドテ申シマスルト、土地ニ付キマシテ專屬ト言ウテ土地ヲ管轄シテ居ル所ニ專屬シテ居ル決マツタ法律ガアルノアリマスルガ、斯ウ云フコトハ何カ鑛山監督署ノ規定ニサウ云

フコトデモアルノアリマスカ、本人ノ所在地ニアラズシテ砂金ノ所在地ヲ管轄シテ居ル所ノ署長ノ裁決ヲ受ケルモノト云フヤウナ規定ガ他ニアルノアリマスカ

○政府委員(機部正春君) 三十八年ノ勅令ノ九十五號テ鑛山監督署官制ト云フモノが出テ居リマス、其中ニ第七條ニ「鑛山監督署ノ名稱位置及其ノ管轄區域ハ別表ニ依ル」ト云フコトニナツテ居リマシテ、其別表ノ中ニ何所ノ監督署ハ何府縣ト云フコト

ガ一々舉ゲテ記シテアルノアリマス、詰リ監督署ノ管轄區域ト云ヒマスルモノハ、此三十八年ノ監督署官制ノ中ニ決メテアル、ソレニ依ツテヤツテ居リマス

○奥山政敬君 ソレダケデスナ

○政府委員(機部正春君) ハイ

○奥山政敬君 宜シウゴザイマス

○子爵水野直君 少シ質問ガ横道ニ這入リマスケレドモ、他人ノ土地ノ石油ヲ採掘スルト丁度砂金ヲ取ルト似テ居ルヤウデアリマスガ、石油ニ付イテハ何カ規定ガアリマスカ、石油ノ採掘權……

○政府委員(機部正春君) 此石油ハ普通ノ鑛業法ニ依ツテ取ル、鑛業法ノ支配ヲ受ケテ居リマス

○男爵本多副元君 唯今ノ第五條ノコトニ付イテ奥山君ノ御尋ネ「前項ノ協議調ハサルトキ」此場合ニ洋行トカ或ハ留守トカ云フ場合ヲ指シタト云フ御尋ネニ對シテ通リト云フ御答デアリマシタガ、是ハ所有者ガドウシテモ採取ヲシャウト云フモノトノ協議

ガ調ハヌ、即チ知事カラドウシテモ許サヌトカ云場合ヲ重モニ指シタモノト見エル、此本文ニ見エマスルガ、サウヂヤナイデスカ

○政府委員（機部正春君）チヨット御質問ノ趣旨ヲ了解イタシ兼ネマシタデゴザイマスガ、所有者ガ承諾ヲ與ヘヌト云フ場合デゴザイマスカ

○子爵水野直君 左様デゴザイマス

○政府委員（機部正春君）其方ハ「前項ノ協議調ハサルトキ」ト云フ文字ニ這入ルト思ヒマス

○子爵水野直君 前ノ方ニ這入ルノデスカ

○政府委員（機部正春君）左様

○子爵水野直君 サウスルト、アトノ協議ノ調ハヌトキ、不在トカ洋行トカ云フ方ヲ重モニ指ス、前ノハ即チ相互ノ意見ノ衝突シテ協議が出來ヌト云フコトヲ指シタ、斯ウ云

○政府委員（機部正春君）左様

○奥山政敬君 第七條チヨット御尋ネ致シマスルガ、砂鑛權ハ相續、讓渡、抵當權、滯納處分此滯納處分ハ主文カラ何所へ持ツテ行ク御積リデスカ、係ル所デス、滯納處分カラ下へ續ク所ハ何所へ持ツテ行クノデスカ

○政府委員（機部正春君）滯納處分又ハ強制執行ト此ニツカ無論「目的タル」此目的ノ上ニ係ルト思ヒマスル

○奥山政敬君 第九條チヨット御明言が出來ヌカ知レマセヌガ、出來マスルナラバ承ツテ置キタイ「土地所有者ハ命令ノ定ムル期間内ニ於テ」トアリマスルガ、其期間ハドノ位ノ期間ニ御定メニナル思召デアリマスカ

○政府委員（機部正春君）現在ノ所ハ二箇月ノ期限ガ砂鑛採取ノ施行細則ニ決メテアリマス、此砂鑛法モ多分其邊ニ落付カヌカト思ヒマス

○奥山政敬君 幾日間デスカ

○政府委員（機部正春君）二箇月、六十日……現在サウデス、特ニ改正變更ガ起テストキハ……

○奥山政敬君 第十條ニ付キマシテ「砂鑛出願人ハ名義ノ變更ヲ爲スコトヲ得トアリマスガ、名義ノ變更ト云フノハ、ドウ云フコトヲ指シタノデスカ

○政府委員（機部正春君）詰リ名前ヲ變ヘマス場合ヲ指シタノデス

○奥山政敬君 出願人が違フト云フ譯デアリマスネ

○政府委員（機部正春君）甲ノ名前デ出シタノヲ乙ノ名前ニ變ヘル

○奥山政敬君 ソレダケノ意味デスカ

○政府委員（機部正春君）ソレダケノ意味デス

○奥山政敬君 第十條ニ付キマシテ「砂鑛出願人ハ名義ノ變更ヲ爲スコトヲ得トアリマスガ、名義ノ變更ト云フノハ、ドウ云フコトヲ指シタノデスカ

○奥山政敬君 出願人が違フト云フ譯デアリマスネ

○政府委員（機部正春君）甲ノ名前デ出シタノヲ乙ノ名前ニ變ヘル

○奥山政敬君 ソレダケノ意味デスカ

○政府委員（機部正春君）其通リデアリマス、許可ニナツタアトニ矢張リ賣買讓渡ガ

出来ル如ク出願中ニモ名前ノ變更ガ出來ルト云フ譯デゴザイマス

○奥山政敬君 第十一條チヨット承ハッテ置キマス、此砂鑛權者ハ砂鑛區ノ增減ヲ出願スルコトガ出來ルコトニナツテ居リマスガ、此價格ノ減少スル時分ニハ無論、抵當權者ノ承諾ヲ受ケンケレバナラズ、増ス時分ニハ其承諾ハ必要ハナイコトハ分ツテ居マスガ

増シタ時分ニハ自然抵當權者ノ利益ニナル譯デセウカ、矢張リ從前ノ増サヌトキノ抵當權設定ノトキダケノ權利シカ無イ積リデゴザイマスカ、増シタ分マニ權利ヲ生ズルコトニナリマスカ、ナルデアラウト考ヘマスガ一應伺シテ置キマス

○政府委員（機部正春君）増シタ分ニクッ付イテ行ク積リデゴザイマス

○奥山政敬君 第十二條ニ付キマシテ衆議院ノ修正ガアリマスガ、是ハ意味ガ違ツテ居ルヤウニハ考ヘマセヌガ、文ガ大分違ツテ居リマスガ、政府ハ之ニハ御同意ニナタノデゴザイマスカ

○政府委員（機部正春君）御說ノ通り事務所ヲ建テルトカ納屋ヲ建テルトカ云フ場合ハ無イトハ限ルマイト思ノデアリマス、ソレ等ハ必シモ強制的ニ方デ行カナクテモ何トニナツテ居リマシテ、置場マニ書イテアリマスガ、此外ニ別ニ何モ無イ譯デセウカ、或ハ事務所トカ何トカ云フモノニハ關係ハ無イ譯デセウカ

○政府委員（機部正春君）御說ノ通り事務所ヲ建テルトカ納屋ヲ建テルトカ云フ場合ハ無イトハ限ルマイト思ノデアリマス、ソレ等ハ必シモ強制的ニ方デ行カナクテモ何トニカ都合ガ付クダラウ、斯ウ云フ積リテ特ニ除外シマシタノデス、據ロナイ分ダケハ強制的ニシテ、アトハ除外スル、斯ウ云フ積リデス

○奥山政敬君 今一應御尋ネシマスガ、サウシマスト拒マレルト困ルト云フコトガアリマスカ

○政府委員（機部正春君）拒マレタトキハ詰リ他ノ場所ヘ持ツテ行カナケレバナラスト云フコトニナラウト思ヒマス、事務所ノ如キモノハ……

○奥山政敬君 サウナルト不便デアルト思ヒマスガ、ドウ云フ譯デ之ヲ御入レニナラナカツタノデセウカ、今御説明ノ通りノ譯デ御脱キニナツタ譯デセウカ

○政府委員（機部正春君）全クナンデゴザイマス、成ルベク強制的ニ他人ノ土地ヲ使用セシムル據ロナインダケニ限ツタラ宜シイ、餘リ廣ク強制的ニ使用者ニ便宜ヲ與ヘルノハ餘リ權利ヲ與ヘ過ギルコトニナルカラ、成ルベク範圍ヲ狭クシテヤツタラ宜カラウト云フ

積リデ範圍ヲ狭イ分ニ限ツテゴザイマス、實際ノ場合カラ言ヒマシテ砂鑛ノ事務所ヲ設ケルトカ或ハ納屋ヲ持ヘルトカ云フヤウナ場所ハ殆ドゴザイマセヌノデ、ミンナ辨當ヲ持ツテ小サナ道具ヲ持ツテ採ルト云フノガ普通デゴザリマス、大仕掛ノモノハ今日ノ所デハ先ヅゴザイマセヌ、實際左ホドノ必要ト云フ如キコトハ起リ得ル場合モ餘リ想像出來マセヌノデゴザイマス

○奥山政敬君 此十八條ニチヨット質問シテ置キマスガ「當該官吏」トアリマスガ、此當該官吏ト云フノハ鑛山監督署員ヲ指シタ譯デアルノデスカ、又農商務省ノ官吏モ

這入ツテ居ル譯デアリマスカ、監督署員ニ限ルノデスカ、此種類ノハ誰デモ「當該官吏」ト云フコトニナルノデセウカ

- 政府委員（磯部正春君）監督署ハ是ハ無論這入ルノデスガ、主務大臣モ是ハ無論這入ツテ居ルノデスガ……
- 奥山政敬君 主務大臣ハ宜シウゴザイマスガ、鑛山監督局長トカ其以下ノ屬僚ト云フモノガアリマセウガ、ソシナ者モ這入ツテ居ルノデスカ
- 政府委員（磯部正春君）無論這入ツテ居ル積リデス
- 奥山政敬君 ソレデハ廣イ意味デスネ
- 政府委員（磯部正春君）左様
- 奥山政敬君 ソレカラニ十一條ニ至リマシテ、チヨット御尋ネヲシテ置キマス、二十一條ニ鑛山監督署長ノ許可ヲ受ケスシテ障害物ヲ除去シタル者ハ五十圓以下ノ罰金ニ處ス「トスウアリマスルガ、此「障害物」ト云フノハ其土地ニ在ツタノデセウカ、ドウ云フ障害物デセウカ
- 政府委員（磯部正春君）其土地ニ在ツテ立ツテ居ル立木デアルトカ、何カ目障リニナル物ノ積リデゴザイマス
- 奥山政敬君 サウデアラウト考ヘテ居リマシタガ、ソコデ監督署長ノ許可サヘ受ケレバ所有者ニ異議ガアルニ拘ラズ取ツテ仕舞テモ宜イヤウニ見エマスガ、サウ云フ意味デハ無カラウト思ヒマスガ、文章上サウ云フ誤解が出來セバ又カト思ヒマスガ如何デゴザイマセウ、何か他ニ規定ガゴザイマスルデスカ、立入ツテ測重スルトカ検査ヲスル時分ニハ……
- 政府委員（磯部正春君）鑛業法ノ第二章デス、第三章ハ總ア砂礫業ニ準用スルコトニナッテ居リマスガ、此ニ章ノ第五十三條デゴザイマス、斯ウ云フ規定ガゴザイマス「測量又ハ検査ノ爲必要アルトキハ鑛山監督署長ノ許可ヲ得テ障碍物ヲ除却スルコトヲ得」前項ノ許可ヲ得タル者障碍物ヲ除却セムトスルトキハ豫メ其所有者及占有者ニ通知スヘシ
- 奥山政敬君 サウスルト通知スルノハ鑛山監督署長カラ通知スル譯デスカ、出願人カラヤル譯デスカ
- 政府委員（磯部正春君）ソレハ出願人ノ積リデス
- 奥山政敬君 サウスルト所有者ハ異議ヲ言ハレヌコトニナッテ居リマスネ
- 政府委員（磯部正春君）其通リデゴザイマス
- 委員長（伯爵大木遠吉君）諸君ニ御誼リシマスガ、モウ十一時ニナリマシタカラ、アトハモウ質問ハ残シマシテ、今日ハ是ニテ散會ト致シマス

正午散會

出席者左ノ如シ

委員長 伯爵大木 遠吉君

子爵水野 直君 男爵本多 副元君 男爵長松 篤栄君

奥山 政敬君 大庭長九郎君

政府委員 農商務次官 押川 則吉君 農商務省鑛山局長 磯部 正春君